五.	工 老	合 五は	四一六一合
	四ま 四ほ	四て四と	合ぶ四四塊
五.	工 老	合工ま	四 六 合 間 の
匝 の	四四る	匝を 匝の	合
工し	五た	Z & I	工和五乙改
匹	四合	合四み	四
五み	五	老り上な	工は五
六	四の老	老合	四 六 老
五に	六あ合ち	四四と	五ゆ
匹	四 う 四	合な合	四四合
五	六の合	四	五〈【工】 四
エ	四	合 上	四
五.	六を合	上み 四	六ゆ 工 上
匹	四四四	合	
五.	六 お 合	四だと	六
四	四	合 乙	

六は	合	匹	六	
四と	ふ	合て	匹さ	鳩
六ま	合	匹を	六よ	鳩間の港
	四	合	匹う	
六	乙ね	老ふ	六な	改
四み	合	合	匹	
五な	乙は	老れ	五ら	
	老	合	匹	
工と	匝 ゆ	乙ぱ	工	
四	合	合	匹き	
工	工ゆ	乙	工よ	
五	匹	老		
工	五く	匹	工な	
	四	佬	匹	
工	五.	老	上ら	二揚
工	四	乙	合	2/3
				_, -

鳩 間 0) 港(改)

船手さま手船 はをよたをは 行振うの振行 くれな会りく 行ばらう 行 日涙く < さをほ ょ 鳩 ろ鳩 う楽り間 間 なし落の \mathcal{O} らみち港 港 に

船手ささ未寂 はをよら練し 行振うばのさ る ば別 さよれ鳩 行 間 う故くの 島 ょ

くれなさ港募 行ばらら < ょ 鳩 間 な郷 \mathcal{O} 港 らよ

> 四 船手さき堅祭 はをよ ついも 行振うと握終 くれなま手り 行ばらたに < 来 港 さる約の ょ 鳩 東広 う来を場 間 \mathcal{O} な年

> > らも

港

船手さ別元名 はをよれ気残 行振うので尽 くれな港いき 行ばらのてな よい < さ切 よな声鳩 鳩 うさを間 間 なよかの O5 けひ 港 とよ